

## 平成 22 年度エコマーク事業収支決算報告

財団法人日本環境協会  
エコマーク事務局

平成 23 年 6 月 30 日に開催された財団法人日本環境協会の評議員会・理事会において、平成 22 年度エコマーク事業収支決算が承認されました。下表に決算書を示します（次頁に詳細説明）。

平成 22 年度エコマーク事業収支決算報告書  
(平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで)

減(単位:千円)

科目	予算額 A	決算額 B	増 減 B-A	備考
. 収入の部	千円	千円	千円	
1. エコマーク事業収入	193,370	186,280	7,090	
2. 環境省委託等事業収入	4,950	8,805	3,855	
3. エコマーク事業預金取崩収入	0	1,357	1,357	
収入合計	198,320	196,442	1,878	
. 支出の部				
1. エコマーク事業費	33,320	29,431	3,889	
認定事業費	15,470	13,228	2,242	
普及啓発費	12,900	12,151	749	
調査研究費	1,250	513	737	
国際協力費	3,700	3,539	161	
2. 環境省委託等事業費(*)	1,500	8,805	7,305	B 含人件費、管理費
3. 管理費	163,500	158,206	5,294	
人件費	103,500	96,545	6,955	
事務費(賃借料等の協会共通経費含む)	60,000	61,661	1,661	
支出合計	198,320	196,442	1,878	
収支差額(収入 - 支出)	0	0	0	

(\*) の 2. 項「予算額 A」に係る人件費・事務費は、 の 3. 項に計上

## 1. 平成 22 年度エコマーク事業計画・予算の背景と平成 22 年度事業概況

近年の傾向として収入が落ち込む中、エコマーク事業の浮揚を図るため、表彰制度エコマークアワードの創設などの事業を計画し、平成 22 年 3 月 17 日開催の第 24 回エコマーク運営委員会に諮り、承認された。

## 2. 収入

### 1) エコマーク事業収入

平成 22 年度のエコマーク事業収入は 186,280 千円となり、予算に対して 7,090 千円の減である。

平成 21 年度エコマーク事業収入は 187,986 千円で、予算に対して 8,014 千円の減であった。平成 22 年度の認定商品数、事業者数を平成 21 年度と比較すると、いずれも増加しているにもかかわらず、事業収入が減少している。このことから、景気の低迷に伴い、エコマーク認定商品の売上高が減少し、売上高に応じたエコマーク使用料額としている事業制度に伴い、事業収入が減収として現れたと考えられる。

### 2) 環境省委託等事業収入

2 件の委託事業を受託し、収入合計は 8,805 千円であった。

### 3) 収入合計

収入合計は 195,085 千円で、予算に対して 3,235 千円の減である。

## 3. 支出

### 1) エコマーク事業費

エコマーク事業費は 29,431 千円で、予算に対して 3,889 千円の減である。

#### 費目別の支出概況

#### (1) 認定事業費（委員会・WG 運営費、WG 業務外注委託費、システム保守・改造費など）

- ・認定事業費の支出は予算に対して 2,242 千円下回った。
- ・主な要因： 基準策定委員会の開催回数が予定より少なかった。 エコマーク商品認定・使用申込書などの電子データ化費用が予定より少なかった。

#### (2) 普及啓発費（小売店キャンペーン運営費、ホームページ管理費、各種イベント・フェア参加費、マスメディア広報費、表彰・講演会費など）

- ・普及啓発費の支出は予算に対して 749 千円下回った。

- ・主な要因：パンフレット制作費、HP制作費、各種キャンペーン等参加費の抑制を図った。エコマークニュース発行費、表彰・講演会費およびエコマークのロゴデータ刷新で支出が増加した。

(3) 調査研究費（LED照明準備委員会、小売消費者モニタリング検討会費）

- ・調査研究費の支出は予算に対して737千円下回った。

- ・主な要因：委員会費は予算の範囲で執行された。

(4) 国際協力費（GEN総務事務局運営費、GEN会費、海外ラベル協力活動費、年次総会運営費、資料英訳費）

- ・国際協力費の支出は予算に対して161千円下回った。

- ・主な要因：GEN年会費において円高による為替差が生じ、予算を下回った。認定基準などの英訳資料作成費が、予算を下回った。

## 2) 支出合計

エコマーク事業費に環境省委託等事業費と管理費を含めた支出合計は196,442千円で、予算に対して1,878千円の減少である。

## 4. 収支差額

エコマーク事業預金取崩収入を1,357千円充当し、収入合計から支出合計を差し引いた差額は0円であった。

以上

参 考

平成 21 年度エコマーク事業収支決算報告

平成 22 年 6 月 28 日に開催された財団法人日本環境協会の評議員会・理事会において、平成 21 年度エコマーク事業収支決算が承認されました。下表に決算書を示します（次頁に詳細説明）。

（平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日まで）

減(単位:千円)

科目	予算額 A	決算額 B	増 減 B-A	備考
. 収入の部	千円	千円	千円	
1. エコマーク事業収入	196,000	187,986	8,014	
2. 環境省委託等事業収入	10,000	5,130	4,870	
3. エコマーク事業資金引当預金取崩収入	10,000	0	10,000	
収入合計	216,000	193,116	22,884	
. 支出の部				
1. エコマーク事業費	35,100	28,459	6,641	
認定事業費	16,180	12,033	4,147	
普及啓発費	8,940	9,111	171	
調査研究費	280	208	72	
国際協力費	9,700	7,107	2,593	
2. 環境省委託等事業費	6,000	5,130	870	含人件費、管理費
3. 管理費	174,900	159,468	15,432	
人件費	106,900	94,950	11,950	
事務費(賃借料等の協会共通経費含む)	68,000	64,518	3,482	
支出合計	216,000	193,057	22,943	
収支差額(収入 - 支出)	0	59	59	

(運営委 25-3 より抜粋)